

令和3年度一般会計補正予算 第5号、第6号を全会一致で可決



補正予算(第5号)

機構改革に伴い 北庁舎を改修

令和4年度に新たに環境課が設置されることになり、室内のレイアウト変更、老朽化している屋根等の改修工事が必要となったため、設計管理委託料205万円を補正計上する。

GIGAスクール 推進事業

運用・操作マニュアル作成を、NTTドコモに委託する。授業で使うアプリ等の使い方の動画を作成する。

新図書館検討会

市民の方と協働で図書館運営をしていきたいと考えており、新たな検討会を立ち上げる。新図書館事業もある程度構想ができ、検討会のメンバーには、図書館のボランティア、市・オーテピアの職員な

ど20人程度を考えている。

国保標準システム構築

現在使っている国保システムの保守契約が切れるタイミングで、国の推奨する市町村事務処理標準システムに切り替える。その費用を債務負担行為で令和4年度に3661万円を計上する。

標準化されるのは、資格管理業務、賦課業務および宛名管理である。

次期住民系システム 運用保守

現行システムの更改時期への対応。令和6年度には住基ネットの機器更改、令和8年度には番号連携サーバー機器の更改費を含んでおり、年度によって金額が少し変わってきている。

債務負担行為補正

(単位：千円)

事項	期間	限度額
次期住民情報系システム導入運用保守	令和3年度～令和9年度	207,056
国保標準システム構築	令和3年度～令和4年度	36,611
国保標準システム運用保守	令和3年度～令和9年度	22,440

債務負担行為

予定する事業が翌年度以降にわたる場合、財政的裏付けを明示して事業の遂行を保証する。議会の議決を必要とする。

ワクチン接種

8月中には全世代にワクチン接種案内を送付した。職員の残業時間も多かったが庁内の応援を得て、落ち着いてきた。時間外手当820万円を増額補正する。

片地小学校 来年度特認校に

特認校検討委員会で香美市に特認校制度を導入することが承認された。まずは学校を知ってもらうためや、オープンスクールのお知らせをするためにリーフレットを作成する。

補正予算(第6号)

放課後児童対策費

山田小学校児童クラブ解体工事に伴う事前家屋調査委託に908万円、障害児受け入れ加算増や運営費等で、国・県の補助基準額が引き上げられた事により217万円を増額補正する。

常備消防費

新型コロナウイルス感染症対策物品の高濃度CO₂測定器を3台購入する。

新町西町線

用地買収は完了している。旧市道用地の払い下げにより用地測量費を補正計上する。

保育園にサーマルカメラ

瞬時に体温が測れる高性能のサーマルカメラを大規模保育園に導入する。



審議結果

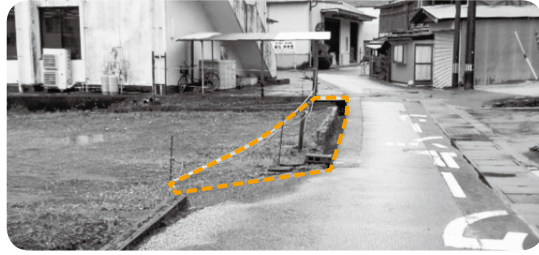
資源ゴミ処理費、予算の20%以上減額理由は、入札時企業努力により、競争原理が働いたことが要因と考えられる。

塵芥処理費



グリーンベルト

通学路安全プログラム
市内の通学路で対策が必要とされた箇所の区画線、グリーンペルト、道路反射鏡などの整備を行う。補正予算は420万円。



市道大栃河口線補修

佐岡影仙頭工事請負費ほか

市道の維持補修工事で、緊急度、危険度の高いものから工事を行う。併せて、緊急自然災害防止対策事業債を活用して、永野地区市道法面や、大栃河口線の通学路も工事。補正額は1220万円。



©やまきたかじ
やうりゆうせいかし

森林環境譲与税活用

再造林の手数料や、森林保険料、下刈りの経費等が補助メニューとして追加された。



©やまきたかじ
森のこころくん

令和3年度 森林環境譲与税活用事業

- ・森林GIS保守管理委託業務
- ・森林経営管理制度事業
- ・未来の森づくり委員会
- ・森林整備事業（森づくり支援事業）
- ・地域IOT実装推進事業
- ・林業担い手対策支援事業
- ・市産材普及PR事業
- ・かみんぐBABY木のギフト
- ・かみんぐkids木の学校

予算・決算常任委員会

（繰越明許費）

Q 繰越明許費が常態化しているのでは。

A 特に30年災害復旧工事が多くあり、併せて改良工事において用地交渉等が難航し、繰越事業が多くなっている。

（財産調書）

Q 物部川DMO協議会に120万円を出資している。出資金の性質と、3市の負担割合は。

A DMO協議会が第3種旅行業取得のため、基準資産額300万円を手元に置き、弁済業務保証金分担金60万円を高知県旅行業協議会に預ける必要がある。その総額を南国市、香南市、香美市の3市で割って負担する。

項目別の補正額と合計額

(単位: 千円)

歳入	当初予算	補正額	計
1.市税	2,551,050	71,338	2,622,388
2.地方譲与税	235,091	0	235,091
3.利子割交付金	4,776	0	4,776
4.配当割交付金	8,386	0	8,386
5.株式等譲渡所得割交付金	10,328	0	10,328
6.法人事業税交付金	18,330	0	18,330
7.地方消費税交付金	582,845	0	582,845
8.ゴルフ場利用税交付金	15,894	0	15,894
9.環境性能割交付金	9,237	0	9,237
10.地方特例交付金	36,832	▲ 2,489	34,343
11.地方交付税	6,670,000	164,632	6,834,632
12.交通安全対策特別交付金	2,847	0	2,847
13.分担金及び負担金	47,361	1,190	48,551
14.使用料及び手数料	1,001,611	2,500	1,004,111
15.国庫支出金	2,070,880	196,975	2,267,855
16.県支出金	1,463,677	30,770	1,494,447
17.財産収入	21,561	17,576	39,137
18.寄附金	270,501	0	270,501
19.繰入金	1,092,792	▲ 41,578	1,051,214
20.繰越金	2,000	78,422	80,422
21.諸収入	211,033	20,843	231,876
22.市債	2,192,968	▲ 263,601	1,929,367
計	18,520,000	276,578	18,796,578

歳出	当初予算	補正額	計
1.議会費	154,210	424	154,634
2.総務費	2,440,694	26,132	2,466,826
3.民生費	6,356,482	137,775	6,494,257
4.衛生費	1,580,996	50,343	1,631,339
5.労働費	1	0	1
6.農林水産業費	939,657	45,060	984,717
7.商工費	227,425	151,768	379,193
8.土木費	1,171,029	21,043	1,192,072
9.消防費	931,646	7,983	939,629
10.教育費	2,255,474	▲ 214,232	2,041,242
11.災害復旧費	209,686	47,515	257,201
12.公債費	2,076,679	0	2,076,679
13.諸支出金	146,021	2,767	148,788
14.予備費	30,000	0	30,000
計	18,520,000	276,578	18,796,578

